

令和4年度開講科目

科目名					
地域課題プロジェクト（多文化共生イベント企画）					
適用プログラム					
多文化共生対応人材育成プログラム					
担当者					
錦織信幸／長坂香織／杉山歩					
開講期	後期（11/29～1/24）	履修年次	1～4年	必修選択別	選択
単位数	1単位	時間数	15時間	授業形式	学内対面
カテゴリ	実践科目	定員	30人	受講料	14,300円
【科目の目的】 1990年の入管法改正から在留外国人の急激な増加がみられ、とりわけ1995年1月の阪神・淡路大震災以降、多文化共生社会に向けた取り組みが数多く見られるようになってきました。しかし、地域の多文化共生は進んでいるとは言い難いのが現実です。 この授業の目的は、地域の多文化共生の現状と課題を理解し、多文化共生を進展させてきた全国の好事例を学び、多文化共生に資する対話型プロジェクトの企画・運営(実施)の方法について理解し、実際に体験することにあります。 (学士基盤力) 社会・文化理解、想像力・表現力、実践力・問題解決力、人間関係構築力、自己学習力、地域・国際コミットメント力					
【到達目標】 (知識・理解) ・地域の多文化共生の現状と課題を理解し、説明することができる。 ・対話型の場づくりの企画・運営の方法を理解する。 (思考・技能・実践) ・実際に多文化共生に資する対話型の場の企画をすることができる。 ・実際に多文化共生に資する対話型の場を運営することができる。 ・多様な人々と協働して場づくりができる（共創）。 (態度・志向性) ・多様性を受容れ、多様な人々と協働しようとする。					

【授業内容】

対話型プロジェクトとは、ここでは多様な人々と協働して企画・運営される、多様な人々が集い人間関係を構築できる対話型の場づくりを意味します。

第1回から第5回および第8回を学内で対面で行い、第6・7回（土曜日）は企画したプロジェクトを実施します。

第8回はその振返りを学内でを行い、プロジェクトの企画から実施を評価し、改善点を検討します。

毎回、アイスブレイキングから始め、緊張をほぐし、人間関係をつくります。

第1回（11/29 火）オリエンテーション／山梨県の多文化共生の現状と課題を理解する。

第2回（12/ 6 火）対話型場づくり（ワールドカフェ）の企画の方法／好事例の紹介

第3回（12/13 火）対話型多文化共生プロジェクトの企画①

第4回（12/20 火）対話型多文化共生プロジェクトの企画②／チラシの作成と情報拡散

第5回（ 1/17 火）プロジェクト実施の準備

第6・7回（1/21 土）プロジェクト実施～その場での振返り

第8回（ 1/24 火）振返り（ディスカッション）とまとめ

（授業外の学修）

授業では、相互に意見交換（ディスカッション）ができるよう、プロジェクトに向けた準備のための情報収集、企画案・チラシ案の作成を授業外で行う。毎回、振り返りを授業後に各自行い提出する。

【教育方法】

・多文化共生に関わる課題、および対話型場づくりの方法について講義する。

・アクティブ・ラーニング：主にグループワーク、ディスカッションを通して、対話型場づくりを企画から実施まで行う。その際、多様な人々（多様な学部の学生、社会人、留学生）が、それぞれの意見を出し合い、一つの場を創り上げる体験をする。

（実務経験のある教員による教育方法）

多文化共生関連の市民団体の代表を務め、毎年、コンテスト、フォーラム、セミナーを実施しているので、その経験を活かして授業を行う。また、対話型場づくり（この授業ではワールドカフェ）の方法については、専門家をゲストスピーカーとして迎えて講義を行う。

【評価方法】

（知識・理解）

・毎回の振返り 20%

・レポート 20%

（思考・技能・実践）

・企画・実施への貢献度 20%

・最終レポート 20%

（態度・志向性）

・ディスカッション、グループワークへの参加状況 20%

【必携図書】

なし

【参考図書】

香取一昭、大川恒著(2011). ホールシステム・アプローチ 1000人以上でもとことん話し合える方法. 日本経済新聞出版.

香取一昭、大川恒著(2017). ワールド・カフェをやろう(新版) 会話がつながり、世界がつながる. 日本経済新聞出版.
『多文化共生事例集（令和3年度版）』

https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/chiho/tabunkakyousei_suishin_r03.html

・その他、参考図書、参考資料は随時指示する。

【履修上の注意】

・本科目は、次の時間帯と場所で実施する。

11/29～1/17 16：30～18：00 山梨県立大学飯田キャンパス

1/21 11：00～16：00 山梨県立大学飯田キャンパス（予定）

1/24 16：30～18：00 山梨県立大学飯田キャンパス

【履修者へのメッセージ】

留学生、大歓迎です。

多様な人を巻き込む場づくりは、困難も伴いますが、人との新たなつながりも得ることができます。

自ら考え、それをクラスで共有し、積極的に参加・協働して場を共創することを楽しんでください。